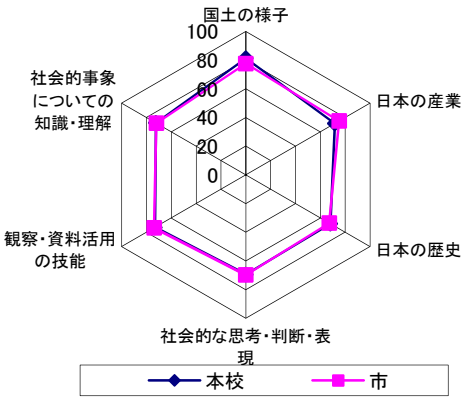
宇都宮市立西原小学校 第６学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	国土の様子	81.3	77.6	77.6
	日本の産業	71.6	75.1	67.5
	日本の歴史	68.1	67.2	62.0
観点別	社会的な思考・判断・表現	69.4	69.7	64.7
	観察・資料活用の技能	73.2	73.8	68.5
	社会的事象についての知識・理解	72.4	72.0	67.7

※参考値は，他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好なもの　●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の様子	○日本を通る台風の数を示したグラフを把握する問題は大変よくできていた。 ●家の写真を比較して，それぞれの地域でのくらしの工夫について考察する記述問題では，誤答が目立った。	・国土に関する学習の中で，人々の日常の生活でどのような工夫をしているのかを調査したり資料を活用したりして調べる活動に力を入れ，文章で表現する時間を十分に確保できるようにする。
日本の産業	●野菜の産地表示や栽培方法についての知識をもとに，日常場面に即して判断する問題や自動車の輸出に貨物船を利用する理由を記述する問題では，誤答が目立った。	・資料やグラフなどの資料活用の問題では，その資料から読み取れる事柄を考察する時間を設定し，文章で表現する時間を設定する。
日本の歴史	○記号選択問題では正答率が市の正答率よりも上回っている問題が多い。 ●記述問題では市の正答率よりも下回る問題があり，特に室町時代の書院造の特徴の具体例を記述する問題では誤答が目立った。	・時代によっての知識理解にばらつきがあるので，取り上げる歴史的事象と人物のはたらきや代表的な文化遺産を関連させ我が国の伝統や文化が長い歴史を経て築かれたものであることや遠い祖先の人々の努力が今日の自分達の生活と深く関わっていることに気付けるように指導する。